

中小企業の振興に係る取組事項および実施状況

(福井県中小企業振興条例第9条に基づく報告)

平成22年2月

福 井 県

目 次

1	基本方針	1
2	平成21年度における中小企業振興施策の実施状況	
(1)	中小企業者の製品開発および販路開拓の支援	2
(2)	中小企業者の創業および新たな事業の創出等の促進	5
(3)	中小企業者の経営革新の促進および経営基盤の強化	6
(4)	中小企業者に対する資金供給の円滑化	7
(5)	中小企業者の受注機会の増大	8
(6)	中小企業者の知的財産等の活用の促進および産学官との連携	10
(7)	国その他の関係機関が認めた技能者等の高度な技術を有する 人材の活用による品質の確保	10
(8)	中小企業者の事業活動を担う人材の育成および確保	11
(9)	中小企業者および中小企業者が供給する製品等に関する情報の提供	12
(10)	中小企業者における子育てに適した職場環境の整備促進	14
3	平成22年度当初予算案における中小企業振興施策の実施計画	
(1)	中小企業者の製品開発および販路開拓の支援	15
(2)	中小企業者の創業および新たな事業の創出等の促進	17
(3)	中小企業者の経営革新の促進および経営基盤の強化	17
(4)	中小企業者に対する資金供給の円滑化	18
(5)	中小企業者の受注機会の増大	18
(6)	中小企業者の知的財産等の活用の促進および産学官との連携	20
(7)	国その他の関係機関が認めた技能者等の高度な技術を有する 人材の活用による品質の確保	20
(8)	中小企業者の事業活動を担う人材の育成および確保	21
(9)	中小企業者および中小企業者が供給する製品等に関する情報の提供	22
(10)	中小企業者における子育てに適した職場環境の整備促進	23

1 基本方針（条例第7条関係）

県は、次に掲げる基本方針に基づき、中小企業振興施策を講ずるものとする。

- 一 中小企業者の製品開発および販路開拓の支援
- 二 中小企業者の創業および新たな事業の創出等の促進
- 三 中小企業者の経営革新の促進および経営基盤の強化
- 四 中小企業者に対する資金供給の円滑化
- 五 中小企業者の受注機会の増大
- 六 中小企業者の知的財産等の活用の促進および産学官との連携
- 七 国その他の関係機関が認めた技能者等の高度な技術を有する人材の活用による品質の確保
- 八 中小企業者の事業活動を担う人材の育成および確保
- 九 中小企業者および中小企業者が供給する製品等に関する情報の提供
- 十 中小企業者における子育てに適した職場環境の整備促進

参考1：中小企業者の定義（第2条関係）

「中小企業者」とは、中小企業基本法（昭和三十八年法律第百五十四号）第二条第一項に規定する中小企業者で、県内に事務所または事業所を有するものをいう。

参考2：年次報告（第9条関係）

知事は、毎年、議会に、中小企業の振興について取り組む事項およびその実施状況を報告しなければならない。

2 平成21年度における中小企業振興施策の実施状況

県が、基本方針（条例第7条関係）に基づき実施している、平成21年度の中小企業振興施策の実施状況を以下のとおり示す。（予算額は2月補正予算案を含む）

（1）中小企業者の製品開発および販路開拓の支援

自動車や情報家電、住宅関連の県外大手企業を対象に、県内企業の優れたものづくり技術・製品等をPRする展示商談会を開催し、ビジネスチャンスの拡大を図った。

首都圏における事業展開では、「ふくい南青山291」を拠点に県内中小企業のビジネス支援を行ったほか、「グラスギャラリー291」における本県の眼鏡産業の認知度向上、産地企業の販売拡大を支援している。

また、ものづくりの技術を活かして、成長が見込まれる分野への進出を目指す中小企業に対し、試作品開発を伴う商品開発や販路開拓の支援を行っている。

（単位：千円）

関係事業名	予算額	実施概要（今年度の担当課・室）
ふくい新技術展示商談会開催事業	6,653	<p>県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をPRする展示商談会を開催し、当該県外企業の企画開発部門や調達部門等の担当者との商談の場を設け、ビジネスチャンスの拡大を図った。</p> <p>（展示商談会）</p> <p>大和ハウス：平成21年11月6日 日産自動車：平成21年11月19～20日 三洋電機：平成22年2月9日</p> <p>（地域産業・技術振興課）</p>
福井県ビジネス支援センター運営事業	200,560	<p>首都圏における県内中小企業等のビジネス支援および本県の魅力ある情報発信等の拠点として、福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」を運営。</p> <p>サテライト店舗「福井銀座ショップ」を銀座みゆき通りに7月15日から9月15日までの2か月間出店し、食品・工芸品の展示・販売を通じて、福井県および「ふくい南青山291」の知名度向上、県産品のPRにつなげた。</p> <p>（経営支援課）</p>
福井のめがねショップ支援事業	15,359	<p>（社）福井県眼鏡協会が東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント（FUKUI産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等）およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図っている。</p> <p>（地域産業・技術振興課）</p>
ものづくり中小企業競争力強化支援事業	65,000	<p>ものづくりの基盤技術を活かして、環境、医療・福祉などの成長が見込まれる分野への進出を目指す中小企業に対し、試作品開発を伴う商品開発や販路開拓にかかる費用の支援として、補助金を交付している。</p> <p>（地域産業・技術振興課）</p>

ふくい次世代産業技術育成事業	23,617	本県の次世代技術を活かした事業化や技術開発に取り組む中小企業の裾野拡大を促進するため、有望市場分野への進出を目指す県内企業、独自技術や新製品の開発を目指す県内中小企業が行う技術開発に対する支援として、補助金を交付している。 (地域産業・技術振興課)
企業連携による繊維産地競争力強化モデル事業	24,000	他業態、同業態でグループを構成した繊維関連企業が連携し、開発力や販売力の強化を目指す事業に対して助成を行っている。 (経営支援課)
繊維自主企画海外商談会支援事業	4,160	海外において、産地企業のグループが現地アパレル企業に製品のアピールを行う自主企画商談会の開催を支援している。 (地域産業・技術振興課)
ファッション新市場開拓事業	6,000	本県繊維産地のPRと新規市場開拓を推進するため、ふくいファッションイベント実行委員会が実施する、よさこい祭用衣装デザインの公募、衣装製作、審査・展示会事業に対して支援を行っている。 (地域産業・技術振興課)
産業デザインコンサルティング事業	7,595	商品のデザイン開発を進める企業に対し、デザイナー派遣やグループコンサルティングを実施している。 (地域産業・技術振興課)
小売店との連携による福井ブランドめがね販売モデル事業	18,000	産地企業が全国の眼鏡小売店と連携し、「真に消費者が求める商品」を、企画・生産からPR・販売までを共同で行うモデル的事業に対して助成を行っている。 (経営支援課)
眼鏡産業振興拠点整備事業	15,000	(社)福井県眼鏡協会が鯖江市のめがね会館内に整備するめがねミュージアム等に対して助成し、産地を訪れる観光客やバイヤー等に本県眼鏡産業をPRする環境を整えている。 (地域産業・技術振興課)
眼鏡産業中国マーケット開拓支援事業	1,000	世界中のバイヤーが集まる中国での国際眼鏡展示会への出展、中国眼鏡市場のニーズ調査等を支援している。 (地域産業・技術振興課)
海外眼鏡市場開拓推進事業	1,500	世界最大のイタリアでの海外眼鏡展示会への出展、ヨーロッパ眼鏡市場のニーズ調査等を支援している。 (地域産業・技術振興課)
東アジア販路開拓促進事業	10,742	中国における豊富な人脈や商談のノウハウを持つビジネスコーディネーターを海外事務所に配置し、県内企業の販路開拓や現地情報収集等を支援している。また、中国での販路開拓に伴うビジネスリスク(債権回収、知的財産権等)について、中国の法律相談事務所と提携し、現地の弁護士が県内企業からの相談に対応している。 (国際・マーケット戦略課)
“福井の強みを活かす”チャレンジ企業支援事業	27,500	福井の強みのある資源を新たな発想で活用し、県外市場での顧客の獲得を目指す新商品・新役務の開発および販路開拓に対して助成を行っている。 (経営支援課)

農商工連携による新事業創出支援事業	24,000	<p>商工業者と農林水産業者が連携し、福井の農林水産物を活用して県内外に販路開拓を目指すビジネスに対して助成を行っている。</p> <p>(経営支援課)</p>
産業活性化支援資金	377,580	<p>経営革新承認事業計画、農商工連携や地域資源を活用した事業計画等の事業実施に必要な資金を融資する。</p> <p>(経営支援課)</p>
次世代 IT 技術開発促進事業	2,665	<p>ICタグを活用し、県内中小企業のものづくり技術やソフトウェア開発技術と融合した新たな製品・システムの研究開発に必要なF S調査（事業化可能性調査）に取り組む企業グループ等に対して助成を行っている。</p> <p>また、ICタグに関する動向や成功事例を紹介するセミナーおよび県内外のメーカー等とのマッチング交流会を開催し、ICタグ関連技術を活用した新たな市場開拓を促進している。</p> <p>(商業・サービス業振興課)</p>
IT 活用セミナー等開催事業	2,801	<p>中小企業のIT活用やIT関連事業者の技術向上を支援するため、インターネットによる販路拡大に必要な知識や電子タグ、SaaSなどの次世代ITの動向等を紹介するセミナー、IT企業とユーザー企業のビジネスマッチングを実施した。</p> <p>(商業・サービス業振興課)</p>
技術交流促進事業	10,000	<p>北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援し、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールした。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
機械工業産地振興対策事業	3,495	<p>福井県機械工業協同組合が実施する、県内工業高校等との技術交流や技術者派遣、見本市への出展、経営能力の強化事業等に対して助成を行っている。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
観光産業基盤強化事業	4,050	<p>3都市圏（名古屋、大阪、広島）で、県内の観光事業者が現地の旅行会社と商談を行うための観光商談会を開催した。</p> <p>(観光振興課)</p>
福井県の物産と観光展開催事業	60,871	<p>東京、名古屋、大阪において、本県の物産と観光展示および県産品の販売を実施し、物産の紹介と販路開拓に資するとともに、観光福井のイメージアップと観光客誘致を図っている。</p> <p>(観光振興課)</p>
マーケティング支援による地産地消推進事業	6,400	<p>意欲ある農林漁業者と県産食材の活用を求める加工業者、外食事業者等が連携し、新商品や新たな流通ルートの開拓を図れるよう、県がマッチング商談会を開催し、事業化を支援している。</p> <p>(販売開拓課)</p>

(2) 中小企業者の創業および新たな事業の創出等の促進

新たな事業創出を促進するため、次世代エネルギー産業を育成する「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」の参加企業拡大を図るとともに、ものづくり技術を活かして成長分野への進出を目指す中小企業の商品開発等の支援や、開業支援資金による事業資金の低利融資、創業予定者に対する専門家の助言支援を行っている。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要 (今年度の担当課・室)
ものづくり中小企業競争力強化支援事業 (再掲)	65,000	ものづくりの基盤技術を活かして、環境、医療・福祉などの成長が見込まれる分野への進出を目指す中小企業に対し、試作品開発を伴う商品開発や販路開拓にかかる費用の支援として、補助金を交付している。 (地域産業・技術振興課)
ふくい次世代産業技術育成事業 (再掲)	23,617	本県の次世代技術を活かした事業化や技術開発に取り組む中小企業の裾野拡大を促進するため、有望市場分野への進出を目指す県内企業、独自技術や新製品の開発を目指す県内中小企業が行う技術開発に対する支援として、補助金を交付している。 (地域産業・技術振興課)
福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト普及・啓発事業	14,290	エネルギー拠点化計画の一環として、新たな産業創出を図るために進める「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」を県民に周知し、環境や次世代エネルギーへの意識を啓発するとともに、意見交換や本県の取組事例の紹介を通じて認知度を高め、参加企業の拡大を図っている。 (地域産業・技術振興課)
開業支援資金	49,240	新たに事業を開始する個人または事業を開始して1年未満の中小企業に対し、必要な資金を融資している。 (経営支援課)
開業者フォローアップ資金	12,500	(財)ふくい産業支援センターが創業から間もない中小企業者をフォローアップし、必要な資金を融資している。 (経営支援課)
新事業展開促進支援事業	34,210	新商品の開発や販路開拓など新事業を展開する事業計画について、県が事業を委託することで、県内経済の活性化を図り、企業の新たな雇用創出を支援している。 (経営支援課)
新規創業支援事業	2,517	創業予定者を対象に、創業セミナー、出張相談会を開催。また、専門のアドバイザーが創業予定者に対し、適切な助言を継続的に行うことにより円滑な事業化を支援している。 (経営支援課)
女性企業家支援事業	533	女性経営者と起業予定者とのネットワークづくり等を目的に異業種交流会を開催するとともに、創業予定者が必要とする支援を継続的に行い、女性の新規創業を促進している。 (経営支援課)

(3) 中小企業者の経営革新の促進および経営基盤の強化

経営革新計画の事業実施に必要な資金を融資するとともに、ほかの中小企業者のモデルとなるような事業計画に対して研究開発や販路開拓への支援を行うなど、中小企業者の経営革新を促進している。

中小企業者の経営基盤の強化については、商工会議所、商工会等による経営指導を行うとともに、エネルギー管理士などの専門家を事業所に派遣して省エネ・コストダウン診断を実施している。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要 (今年度の担当課・室)
中小企業経営革新支援 対策事業補助金	15,000	経営革新計画のうち、他の中小企業者のモデルとなるような事業に対して、研究開発や販路開拓などの経費の一部を助成している。 (経営支援課)
産業活性化支援資金 (再掲)	377,580	経営革新承認事業計画、農商工連携や地域資源を活用した事業計画等の事業実施に必要な資金を融資する。 (経営支援課)
小規模事業経営支援事業	1,065,074	小規模事業者の経営基盤の充実強化を図るため、商工会議所、商工会および県商工会連合会が経営指導員等を配置して行う経営指導や制度等の普及事業に対して支援を行っている。 (商業・サービス業振興課)
中小企業団体中央会育成事業	90,462	福井県中小企業団体中央会が行う、中小企業の組織化および協同組合、商工組合、商店街振興組合等の経営指導ならびに中小企業に対する高度化、情報提供、金融施策等に対して支援を行っている。 (商業・サービス業振興課)
専門家派遣事業	6,823	経営の向上を目指す企業が抱える課題(経営、技術、人材、情報化等)に対し、民間専門家等を派遣して、その解決を支援している。 (経営支援課)
省エネ・コストダウン 対策事業	2,020	省エネ・コストダウン相談会の開催およびエネルギー管理士などの専門家を事業所に派遣して省エネ・コストダウン診断を実施している。 (経営支援課)

(4) 中小企業者に対する資金供給の円滑化

売上や受注の減少等により厳しい経営環境にある中小企業者の資金繰りを支援するため、経営安定資金の融資枠拡大、資金繰り円滑化支援資金の貸付要件の緩和、小規模事業者経営改善貸付（マル経資金）の利子補給、信用保証料の補給など、機動的な対応を行っている。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要（今年度の担当課・室）
制度融資	20,043,620	<p>経営基盤の強化および事業の活性化を促進するため必要な資金を融資。</p> <p>経営安定資金の融資枠を500億円から650億円に拡大するなど、中小企業の資金繰り支援を強化している。</p> <p>また、平成21年10月から、資金繰り円滑化支援資金の借換時に、新たな事業資金を借入れ可能とした。</p> <p>このほか、産業活性化支援資金、開業支援資金、開業者フォローアップ資金等により、中小企業者の事業実施等に必要な資金を融資している。</p> <p style="text-align: right;">(経営支援課)</p>
小規模事業者経営改善貸付（マル経資金）利子補給金	40,000	<p>平成21年7月から、小規模企業者の借入れ負担の軽減を図るため、日本政策金融公庫による小規模事業者経営改善貸付に対して、利子補給を実施している（融資枠40億円）。</p> <p style="text-align: right;">(経営支援課)</p>
信用補完事業	286,898	<p>信用力等の弱い中小企業者の資金需要に対処するため、信用保証料の補給および損失補償を実施している。</p> <p style="text-align: right;">(経営支援課)</p>
小規模企業者等設備貸与事業	550,000	<p>(財)ふくい産業支援センターが設備を購入し、設備導入を図る創業者および小規模企業者に貸与（割賦販売・リース）している。</p> <p style="text-align: right;">(経営支援課)</p>

(5) 中小企業者の受注機会の増大

公共事業を約130億円上積みし、当初とあわせて、前年度を18%上回る規模で、社会基盤整備等を前倒して実施している。また、総合評価落札方式の評価基準の改正、工事の分割・分離発注を進め、県内建設業者への発注率は96.7%に向上している。

(単位：千円)

関係事業名	予算額	実施概要 (今年度の担当課・室)
公共事業の発注促進	918 億円 ※21.2 補正含む	直轄、補助事業について、平成21年度計画工事を前倒発注し、社会基盤整備を促進した。県単独事業についても、橋梁等の既存施設の長寿命化対策、河川の浚渫、消雪設備の整備など、安全安心を確保する基盤整備等を前倒して実施している。 (土木部・農林水産部)
入札制度の改正、 分離・分割発注の促進	—	平成21年3月に入札制度を改正し、総合評価落札方式における地域貢献度の評価点の拡大や、県内企業の下請への活用・県産品の活用の評価項目への追加、小規模な建設業者における複数等級を対象とした入札の拡大など、県内建設業者の受注機会の増大を図っている。 また、県発注工事において分離・分割発注を促進するとともに、国等の発注工事についても、国土交通省、農林水産省等に対し県内建設業者への受注機会の増大を要請している。 (土木部・農林水産部)
ふくい新技術展示商談会開催事業 (再掲)	6,653	県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をPRする展示商談会を開催し、当該県外企業の企画開発部門や調達部門等の担当者との商談の場を設け、ビジネスチャンスの拡大を図った。 (展示商談会) 大和ハウス：平成21年11月6日 日産自動車：平成21年11月19～20日 三洋電機：平成22年2月9日 (地域産業・技術振興課)
福井のめがねショップ支援事業 (再掲)	15,359	(社)福井県眼鏡協会が東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント(FUKUI産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等)およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図っている。 (地域産業・技術振興課)
“ふるさと消費”元気フェア開催事業	60,054	県内における消費拡大と県産品等の販売促進を図るため、商工団体が実施する消費拡大イベントに対して支援を行った。 (商業・サービス業振興課)
繊維自主企画海外商談会支援事業 (再掲)	4,160	海外において、産地企業のグループが現地アパレル企業に製品のアピールを行う自主企画商談会の開催を支援している。 (地域産業・技術振興課)

小売店との連携による 福井ブランドめがね販 売モデル事業 (再掲)	18,000	産地企業が全国の眼鏡小売店と連携し、「真に消費者が求める商品」を、企画・生産からPR・販売までを共同で行うモデル的的事业に対して助成を行っている。 (経営支援課)
ベンチャー企業等への チャレンジ発注推進事 業	197	新しい事業分野を開拓しようとする中小企業者が開発した新商品や新役務の中から、県の各機関が随意契約で購入できる制度を創設し、販路開拓を支援している。 (経営支援課)
中小企業取引情報提供 事業	8,370	(財)ふくい産業支援センターが行う中小企業の取引あっせんや自立を促進するための事業に対して支援を行っている。 (商業・サービス業振興課)
IT 活用セミナー等開 催事業 (再掲)	2,801	中小企業のIT活用やIT関連事業者の技術向上を支援するため、インターネットによる販路拡大に必要な知識や電子タグ、SaaSなどの次世代ITの動向等を紹介するセミナー、IT企業とユーザー企業のビジネスマッチングを実施した。 (商業・サービス業振興課)
技術交流促進事業 (再掲)	10,000	北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援し、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールした。 (地域産業・技術振興課)
新ビジットふくい観光 客誘致拡大事業	50,580	県内で宿泊し、主要観光地等を2か所以上含む旅行商品または福井県単独の旅行パンフレットを作成する旅行商品により、県内への送客を行う旅行会社に対して助成を行っている。 (観光振興課)
マーケティング支援に よる地産地消推進事業 (再掲)	6,400	意欲ある農林漁業者と県産食材の活用を求める加工業者、外食事業者等が連携し、新商品や新たな流通ルートの開拓を図れるよう、県がマッチング商談会を開催し、事業化を支援している。 (販売開拓課)

(6) 中小企業者の知的財産等の活用の促進および産学官との連携

繊維、眼鏡、伝統産業の産地の技術者等で構成する研究会と県工業技術センターが連携し、産地の技術を活用した研究開発を行っている。

また、次世代技術産業を育成するため、産学官連携による共同研究拠点の整備を図るとともに、県外企業、大学・研究機関の技術等を取り入れながら事業化を促進している。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要 (今年度の担当課・室)
産地の強みを活かした地域貢献産業技術開発事業	8,131	繊維、眼鏡、伝統産業の産地の技術者等で構成される研究会と工業技術センターが協力しながら研究開発を行い、地域貢献産業の新しい基盤技術を育成している。 (地域産業・技術振興課)
優れた技術づくり共同研究事業	18,000	企業の技術課題の解決や、事業化、製品化を目指し、共同研究を県内企業と実施している。 (地域産業・技術振興課)
福井型産学官連携推進事業	1,748	次世代技術産業を育成するため、産学官連携による共同研究を推進するとともに、県外大手ユーザー企業の製品化のノウハウや県外大学・研究機関の技術を取り入れながら事業化を促進している。 (地域産業・技術振興課)
ふくい産力強化国際特許出願経費補助事業	2,425	県内企業の国際的な事業展開を支援するため、(財)ふくい産業支援センターを通じて、国際特許出願にかかる経費の助成を行っている。 (地域産業・技術振興課)
福井県知的所有権センター事業	6,200	特許情報の提供から県内企業の出願、活用までをワンストップで支援する福井県知的所有権センターを運営し、県内企業の知的財産の活用を支援している。 (地域産業・技術振興課)

(7) 国その他の関係機関が認めた技能者等の高度な技術を有する人材の活用による品質の確保

公共工事の入札参加条件において、専門的な技術の有資格者の配置を求め、公共工事の品質確保を図っている。また、福井県中小企業産業大学校において、第一線で活躍中の企業技術者等を講師に迎え、企業の技術・設計・開発等のレベルアップを図る研修を開催している。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要 (今年度の担当課・室)
公共工事の品質確保	—	公共工事の入札参加条件において、必要に応じ、施工管理技士、技能士(塗装、造園、配管等)等の技術者配置を求める。 (土木部)
中小企業産業大学校管理運営事業	50,239	福井県中小企業産業大学校において、大学・高専等の教員、第一線で活躍中の企業技術者等を講師に迎え、企業の技術・設計・開発等のレベルアップを図る研修を開催している。 (労働政策課)

(8) 中小企業者の事業活動を担う人材の育成および確保

福井・敦賀産業技術専門学院において中小企業の従業員（在職者）の職業能力を高めるための職業訓練を実施するとともに、各企業に設置する人材育成推進員に対し、人材育成機関の研修情報等を提供している。

また、中小企業者の人材確保では、学生や保護者等を対象とした「ふるさと企業魅力発見フェア」、都市圏での合同企業説明会「ふくい企業探訪」、大学等と県内企業との就職情報交換会を開催し、U・Iターンを含めた県内企業への就職を促進している。

I T技術者の育成・確保については、県内大学等の情報系学生を対象に県内情報サービス企業が有する最新技術等を学ぶセミナーを実施するとともに、情報サービス企業の経営者等と学生との交流会を開催した。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要（今年度の担当課・室）
公共職業能力開発校訓練実施事業	63,222	在職者（従業員）の知識、技能などの職業能力を高め、中小企業の生産性向上につなげるため、福井・敦賀産業技術専門学院において、在職者向けの職業訓練を実施している。 (労働政策課)
中小企業産業大学校管理運営事業 (再掲)	50,239	福井県中小企業産業大学校において、経営・マネジメントや生産管理、工業技術など、幅広いテーマの研修講座を開催している。 (労働政策課)
産業を支える人材育成支援事業	1,771	産業人材育成支援サイトを運営し、各企業の産業人材育成推進員に人材育成機関の研修情報等を提供して、企業内の人材育成活動を支援している。 (労働政策課)
中小企業人材育成緊急支援事業	31,605	休業期間を活用して従業員の教育訓練に努める中小企業に対し、研修の企画や講師の派遣費用負担等の支援を行っている。 (労働政策課)
ふるさと企業人材確保支援事業	3,925	県内企業の魅力を学生やその保護者等に発信する企業説明会「ふるさと企業魅力発見フェア」を開催した。 (労働政策課)
ふくい企業就職情報発信事業	4,509	企業の就職関連情報を学生に提供するサイト「働くなら、福井！（若者就職ナビ）」を開設し、求人情報や就職面接会の情報をはじめ、県内企業の魅力や概要などさまざまな情報を提供している。 (労働政策課)
若年人材誘致強化事業	2,700	大学等の就職担当者と県内企業との就職情報交換会を開催し、県内企業へのUターン就職を促進した。 (ふるさと営業課)
ふるさと福井 Uターン就職情報提供事業	4,831	学生のU・Iターン就職を支援するため、東京、大阪、名古屋の3会場で合同企業説明会「ふくい企業探訪」開催している。 (ふるさと営業課)

IT 技術者等人材確保支援事業	638	県内大学等の情報系学生に対し、県内情報サービス企業が有する最新技術等を学ぶセミナーや、情報サービス企業の経営者・技術者と学生との交流会等を開催し、優秀な人材の確保を支援している。 (商業・サービス業振興課)
情報化人材育成事業	10,551	IT活用を目指す中小企業やIT関連事業者を対象とした、各種IT講座を実施している。 (商業・サービス業振興課)
伝統的工芸品人材確保支援事業	4,950	工芸や芸術等を専攻する学生の産地就業体験や、小学生から大人まで幅広く職人の技に接する機会をつくる産地ふれあい事業を実施する伝統的工芸品産地組合等を支援している。 (地域産業・技術振興課)
福井デザインアカデミー開催事業	3,009	商品コンセプトを生み出す構想力と、企画から販売まで行う調整力を密接に連携させ、商品全体のデザインマネジメントができる人材の育成を図るため、ふくい産業支援センターが行う人材育成研修やオープンセミナーの開催に対し支援を行っている。 (地域産業・技術振興課)

(9) 中小企業者および中小企業者が供給する製品等に関する情報の提供

県外大手企業を対象とした展示商談会を開催するとともに、優れたものづくり技術を有する福井の企業情報をまとめた冊子『「実は福井」の技』をビジネスホテル等で配布し、県内企業の優れたものづくり技術や製品を広くPRしている。

また、本県への観光客誘致を推進するため、県内観光事業者と現地旅行会社との「観光商談会」や「福井県の物産と観光展」を都市圏で開催し、本県の魅力ある物産や観光をPRしている。

(単位：千円)

関係事業名	予算額	実施概要(今年度の担当課・室)
ふくい新技術展示商談会開催事業 (再掲)	6,653	県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をPRする展示商談会を開催した。 また、『「実は福井」の技』を活用したPR展開として、展示商談会や県内ビジネスホテルにて冊子を配布し、県外の企業やビジネスマンに情報提供を行っている。 (展示商談会) 大和ハウス：平成21年11月6日 日産自動車：平成21年11月19～20日 三洋電機：平成22年2月9日 (地域産業・技術振興課)
「実は福井」の技普及事業	2,777	『「実は福井」の技』を、県内の職業系高校および普通科高校理系クラスの2年生全員に配布した。また、小学生向けに「キッズバージョン」を作成して、小学5年生全員に配布し、本県の次代を担う若者・子どもたちに、県内企業の活躍やものづくり技術について理解を深める機会を提供した。 (地域産業・技術振興課)

福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト普及・啓発事業 (再掲)	14,290	エネルギー拠点化計画の一環として、新たな産業創出を図るために進める「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」を県民に周知し、環境や次世代エネルギーへの意識を啓発するとともに、意見交換や本県の取組事例の紹介を通じて認知度を高め、参加企業の拡大を図っている。 (地域産業・技術振興課)
福井県ビジネス支援センター運営事業 (再掲)	200,560	首都圏における県内中小企業等のビジネス支援および本県の魅力ある情報発信等の拠点として、福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」を運営。 サテライト店舗「福井銀座ショップ」を銀座みゆき通りに7月15日から9月15日までの2か月間出店し、食品・工芸品の展示・販売を通じて、福井県および「ふくい南青山291」の知名度向上、県産品のPRにつなげた。 (経営支援課)
福井のめがねショップ支援事業 (再掲)	15,359	(社)福井県眼鏡協会が東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント(FUKUI産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等)およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図っている。 (地域産業・技術振興課)
観光産業基盤強化事業 (再掲)	4,050	3都市圏(名古屋、大阪、広島)で、県内の観光事業者が現地の旅行会社と商談を行うための観光商談会を開催した。 (観光振興課)
福井県の物産と観光展開催事業 (再掲)	60,871	東京、名古屋、大阪において、本県の物産と観光展示および県産品の販売を実施し、物産の紹介と販路開拓に資するとともに、観光福井のイメージアップと観光客誘致を図っている。 (観光振興課)
“隠れた県産品”売込み応援事業	3,400	県内企業がこれまで培ってきたものづくり技術を活かし、従来の製品とは異なる分野で一工夫凝らして作った日用品などを掲載した冊子「福井発 生活創造アイテムコレクション」を作成。県内に広く配布するほか、イベントや県外バイヤーに向けて配布することで、消費者になじみの薄い福井県産工業製品を積極的にPRしている。 (地域産業・技術振興課)
繊維自主企画海外商談会支援事業 (再掲)	4,160	海外において、産地企業のグループが現地アパレル企業に製品のアピールを行う自主企画商談会の開催を支援している。 (地域産業・技術振興課)
ファッション新市場開拓事業 (再掲)	6,000	本県繊維産地のPRと新規市場開拓を推進するため、ふくいファッションイベント実行委員会が実施する、よさこい祭用衣装デザイン公募、衣装製作、審査・展示会事業に対して支援を行っている。 (地域産業・技術振興課)
眼鏡産業振興拠点整備事業 (再掲)	15,000	(社)福井県眼鏡協会が鯖江市のめがね会館内に整備するめがねミュージアム等に対して助成し、産地を訪れる観光客やバイヤー等に本県眼鏡産業をPRする環境を整えている。 (地域産業・技術振興課)

技術交流促進事業 (再掲)	10,000	北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援し、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールした。 (地域産業・技術振興課)
ふくいドットコム運営 管理事業	7,604	魅力ある観光情報を集約した観光情報ポータルサイト「ふくいドットコム」を運営・管理し、サイトコンテンツの一層の充実を図ることにより、本県への観光客の誘致拡大、物産の販路拡大を図っている。 (観光振興課)

(10) 中小企業者における子育てに適した職場環境の整備促進

育児休業制度の導入等を行う企業への子育て支援奨励金の支給、子育て女性の再就職を支援する実務能力向上講座の開催など、子育てに適した職場環境の整備を進めている。

(単位：千円)

関係事業名	予 算 額	実施概要 (今年度の担当課・室)
子育て支援職場づくり 推進事業	13,046	育児休業制度等の導入や出産・育児等に伴う退職者の再雇用を行う企業等に対し、子育て支援奨励金を支給している。 (労働政策課)
子育て女性再就職支援 事業	3,313	子育て等により離職した後、再就職を希望する女性に対し、経理実務やパソコン実務等の能力向上を図る講座を開催した。 (労働政策課)

3 平成22年度当初予算案における中小企業振興施策の実施計画

県が、基本方針（条例第7条関係）に基づき実施する、平成22年度の中小企業振興施策の計画を以下のとおり示す。

(1) 中小企業者の製品開発および販路開拓の支援

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要（担当課・室）
ふくい新技術展示商談会開催事業	7,598	県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をPRする展示商談会を開催し、当該県外企業の企画開発部門や調達部門等の担当者との商談の場を設け、ビジネスチャンスの拡大を図る。 (地域産業・技術振興課)
福井県ビジネス支援センター運営事業	196,951	首都圏における県内中小企業等のビジネス支援および本県の魅力ある情報発信等の拠点として、福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」を運営する。 (経営支援課)
福井のめがねショップ支援事業	16,359	(社)福井県眼鏡協会が東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント（FUKUI 産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等）およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図る。 (地域産業・技術振興課)
次世代技術製品開発支援事業 《新規事業》	90,482	ものづくり企業が行う技術開発から試作品開発と、開発した技術・試作品を事業化につなげるために必要な商品開発・販路開拓への一貫した支援として補助金を交付する。 (地域産業・技術振興課)
企業連携による繊維産地競争力強化モデル事業	24,000	他業態、同業態でグループを構成した繊維関連企業が連携し、開発力や販売力の強化を目指した取組みに対して助成する。 (経営支援課)
繊維自主企画海外商談会支援事業	7,500	海外において産地企業のグループが行う自主企画商談会の開催を支援し、現地アパレル企業に対し製品のアピールを行う。 (地域産業・技術振興課)
産業デザインカウンセリング事業	4,553	デザイン開発を進める企業に対し、デザイナー派遣やグループカウンセリングを行い、企業が抱えるデザイン開発の課題について支援を実施する。 (地域産業・技術振興課)
小売店との連携による福井ブランドめがね販売モデル事業	18,000	産地企業が全国の眼鏡小売店と連携し、「真に消費者が求める商品」を、企画・生産からPR・販売までを共同で行うモデル的取組みに対して助成する。 (経営支援課)
海外眼鏡市場開拓推進事業	4,000	世界中のバイヤーが集まる海外（欧州、中国）での国際眼鏡展示会への出展、海外眼鏡市場のニーズ調査等を支援する。 (地域産業・技術振興課)

東アジア販路開拓促進事業	11,842	県内企業の東アジアでの販路開拓を促進するため、香港・上海事務所ビジネスコーディネーターや経済顧問を配置して、有力バイヤーや企業からの専門性の高い相談への対応や商談支援を強化するとともに、無料法律相談によるビジネスリスクの低減を図る。 (国際・マーケット戦略課)
海外向けインターネット営業事業 《新規事業》	1,170	中国への販路開拓に意欲のある県内企業を支援するため、インターネットによる県産品の営業活動を実施する。 (国際・マーケット戦略課)
“福井の強みを活かす”チャレンジ企業支援事業	27,500	福井の強みのある資源を新たな発想で活用し、県外市場での顧客の獲得を目指す新商品・新役務の開発および販路開拓の取組みに対して助成する。 (経営支援課)
農商工連携による新事業創出支援事業	12,500	商工業者と農林水産業者が連携し、福井の農林水産物を活用して販路開拓を目指すビジネスに対して助成する。 (経営支援課)
産業活性化支援資金	2,800,000	経営革新承認事業計画、農商工連携や地域資源を活用した事業計画、新分野進出に取り組む建設業等の事業実施に必要な資金を融資する。 (経営支援課)
次世代IT技術開発促進事業	5,089	電子タグ(RFID技術)を活用して、本県の強みである「ものづくり技術」や「ソフトウェア開発技術」と融合した付加価値の高い製品・応用システム作りの研究・開発を支援する。 (商業・サービス業振興課)
IT活用セミナー等開催事業	2,485	中小企業のIT活用やIT関連事業者の技術向上を支援するため、インターネットによる販路拡大に必要な知識やSaaSなどの最新ITの動向等を紹介するセミナーおよびIT企業とユーザー企業のビジネスマッチングを実施する。 (商業・サービス業振興課)
技術交流促進事業	10,000	約2万人が来場する北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援することで、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールする。 (地域産業・技術振興課)
機械工業産地振興対策事業	5,700	本県の基幹産業の一つである機械工業の総合的な振興を図るため、福井県機械工業協同組合が実施する、県内工業高校等との技術交流や技術者派遣、見本市への出展、経営能力の強化事業等に対して助成する。 (地域産業・技術振興課)
観光産業基盤強化事業	3,103	3都市圏(大阪、名古屋、広島)で、県内の観光事業者が現地の旅行会社と商談を行うための観光商談会を開催する。 (観光振興課)
福井県の物産と観光展開催事業	57,033	東京、大阪、名古屋において、本県の物産と観光展示および県産品の販売を実施し、物産の紹介と販路開拓に資するとともに、観光福井のイメージアップと観光客誘致を図る。 (観光振興課)
マーケティング支援による地産地消推進事業	5,610	意欲ある農林漁業者と県産食材の活用を求める加工業者、外食事業者等が連携し、新商品や新たな流通ルートの開拓を図れるよう、マッチング商談会の開催や事業化を支援する。 (販売開拓課)

(2) 中小企業者の創業および新たな事業の創出等の促進

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要 (担当課・室)
次世代技術製品開発支援事業 《新規事業》 (再掲)	90,482	ものづくり企業が行う技術開発から試作品開発と、開発した技術・試作品を事業化につなげるために必要な商品開発・販路開拓への一貫した支援として補助金を交付する。 (地域産業・技術振興課)
先端産業創出企業支援事業 《新規事業》	—	県内企業の先端技術産業や健康長寿産業などの有望分野への新規参入、増設および設備投資を市町と連携して支援する。 (企業誘致課)
福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト普及・啓発事業	5,828	エネルギー拠点化計画の一環として、次世代エネルギー産業を育成する「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」の意義と取組事例を紹介し、参加企業の裾野を広げていくとともに、県民にも分かりやすく周知し、本県における次世代エネルギー産業育成の機運醸成を図る。 (地域産業・技術振興課)
開業支援資金	200,000	新たに事業を開始する個人または事業を開始して1年未満の中小企業に対し、必要な資金を融資する。 (経営支援課)
新事業展開促進支援事業	133,065	新商品の開発や販路開拓など新事業を展開する事業計画について、県が事業を委託することで、県内経済の活性化を図り、企業の新たな雇用創出を支援する。 (経営支援課)
新規創業支援事業	3,412	創業予定者を対象に、創業セミナー、出張相談会を開催。また、専門のアドバイザーが創業予定者に対し、適切な助言を継続的に行うことにより円滑な事業化を支援する。 (経営支援課)
女性企業家支援事業	576	女性経営者と起業予定者のネットワークの拡充や異業種交流会を開催するとともに、創業予定者が必要とする支援を継続的に提供することで、女性の新規創業を促進する。 (経営支援課)

(3) 中小企業者の経営革新の促進および経営基盤の強化

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要 (担当課・室)
建設業における新分野進出支援事業 《新規事業》	21,240	新分野への進出に意欲的な建設業者に対し、初期投資に要する費用の一部を助成し、新分野進出を促進する。 (経営支援課)
産業活性化支援資金 (再掲)	2,800,000	経営革新承認事業計画、農商工連携や地域資源を活用した事業計画、新分野進出に取り組む建設業等の事業実施に必要な資金を融資する。 (経営支援課)
小規模事業経営支援事業	1,034,713	小規模事業者の経営基盤の充実強化を図るため、商工会議所、商工会および県商工会連合会が経営指導員等を配置して行う経営指導や制度等の普及事業を支援する。 (商業・サービス業振興課)

中小企業団体中央会 育成事業	94,650	福井県中小企業団体中央会が行う、中小企業の組織化および協同組合、商工組合、商店街振興組合等の経営指導ならびに中小企業に対する高度化、情報提供、金融施策等を支援する。 (商業・サービス業振興課)
専門家派遣事業	10,948	経営の向上を目指す企業が抱える課題(経営、技術、人材、情報化等)に対し、民間専門家等を派遣して、その解決を支援する。 (経営支援課)

(4) 中小企業者に対する資金供給の円滑化

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要(担当課・室)
制度融資	20,791,600	経営基盤の強化および事業の活性化を促進するため必要な資金を融資。 経営安定資金の融資枠(400億円)を確保するとともに、資金繰り円滑化支援資金の融資枠を大幅に拡充する(60億円⇒160億円)。 また、産業活性化支援資金、開業支援資金等により、中小企業者の事業実施等に必要な資金を融資する。 (経営支援課)
小規模事業者経営改善貸付(マル経資金) 利子補給金	50,000	小規模企業者の借入れ負担の軽減を図るため、日本政策金融公庫による小規模事業者経営改善貸付に対する利子補給を継続実施する(融資枠50億円)。 (経営支援課)
信用補完事業	353,941	信用力等の弱い中小企業者の資金需要に対処するため、信用保証料の補給および損失補償を実施する。 (経営支援課)
小規模企業者等設備貸与事業	350,000	(財)ふくい産業支援センターが設備を購入し、設備導入を図る創業者および小規模企業者に貸与(割賦販売・リース)する。 (経営支援課)

(5) 中小企業者の受注機会の増大

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要(担当課・室)
公共事業の発注促進	643億円 ※22.2補正含む	直轄、補助事業について、平成22年度計画工事を前倒発注し、社会基盤整備を促進。県単独事業についても、橋梁等の既存施設の長寿命化対策、河川の浚渫、消雪設備の整備など、安全安心を確保する基盤整備等を前倒して実施する。 (土木部・農林水産部)

分離・分割発注の促進	—	<p>県発注工事において分離・分割発注を促進するとともに、国等の発注工事についても、国土交通省、農林水産省等に対し県内建設業者への受注機会の増大を継続要請する。</p> <p>(土木部・農林水産部)</p>
ふくい新技術展示商談会開催事業 (再掲)	7,598	<p>県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をPRする展示商談会を開催し、当該県外企業の企画開発部門や調達部門等の担当者との商談の場を設け、ビジネスチャンスの拡大を図る。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
福井のめがねショップ支援事業 (再掲)	16,359	<p>(社)福井県眼鏡協会が東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント(FUKUI産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等)およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図る。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
“ふるさと商品券”消費拡大事業 《新規事業》	218,500	<p>各地域が実施する地域商品券の発行を支援し、県内の消費拡大、それに伴う賑わいの創出を図る。また、県外から来県する方に対しても、飲食店・土産物店の紹介マップと合わせて商品券を販売し、県内消費の一層の喚起を図る。</p> <p>(商業・サービス業振興課)</p>
繊維自主企画海外商談会支援事業 (再掲)	7,500	<p>海外において産地企業のグループが行う自主企画商談会の開催を支援し、現地アパレル企業に対し製品のアピールを行う。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
小売店との連携による福井ブランドめがね販売モデル事業 (再掲)	18,000	<p>産地企業が全国の眼鏡小売店と連携し、「真に消費者が求める商品」を、企画・生産からPR・販売までを共同で行うモデル的取組みに対して助成する。</p> <p>(経営支援課)</p>
ベンチャー企業等へのチャレンジ発注推進事業	224	<p>新しい事業分野を開拓しようとする中小企業者が開発した新商品や新役務の中から、県の各機関が随意契約で購入できる制度を創設し、販路開拓を支援する。</p> <p>(経営支援課)</p>
中小企業取引情報提供事業	9,282	<p>財ふくい産業支援センターが行う中小企業の取引あっせんや自立を促進するための事業を支援する。</p> <p>(商業・サービス業振興課)</p>
IT活用セミナー等開催事業 (再掲)	2,485	<p>中小企業のIT活用やIT関連事業者の技術向上を支援するため、インターネットによる販路拡大に必要な知識やSaaSなどの最新ITの動向等を紹介するセミナーおよびIT企業とユーザー企業のビジネスマッチングを実施する。</p> <p>(商業・サービス業振興課)</p>
技術交流促進事業 (再掲)	10,000	<p>約2万人が来場する北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援することで、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールする。</p> <p>(地域産業・技術振興課)</p>
新ビジットふくい観光客誘致拡大事業	50,580	<p>県内で宿泊し、主要観光地等を2か所以上含む旅行商品または福井県単独の旅行パンフレットを作成する旅行商品により、県内への送客を行う旅行会社に対して助成する。</p> <p>(観光振興課)</p>

(8) 中小企業者の事業活動を担う人材の育成および確保

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要 (担当課・室)
次世代技術産業研究 開発人材育成事業 《新規事業》	7,818	次世代技術産業に就業を希望する若手研究者を雇用し、産学官共同による人材育成を行い、事業終了後には県内企業への就業につなげる。 (地域産業・技術振興課)
ものづくり奨学金制度 創設の検討 《新規事業》	—	県外の理工系大学・大学院に進学する県内出身者に対して奨学金制度を創設することにより、優秀な研究者を育成・確保する新たなシステムの構築を検討する。 (地域産業・技術振興課)
公共職業能力開発校 訓練実施事業	62,172	在職者(従業員)の知識、技能などの職業能力を高め、中小企業の生産性向上につなげるため、福井・敦賀産業技術専門学院において、在職者向けの職業訓練を実施する。 (労働政策課)
中小企業産業大学校 管理運営事業 (再掲)	50,170	福井県中小企業産業大学校において、経営・マネジメントや生産管理、工業技術など、幅広いテーマの研修講座を開催する。 (労働政策課)
産業を支える人材育 成支援事業	1,855	産業人材育成支援サイトを運営し、各企業の産業人材育成推進員に人材育成機関の研修情報等を提供して、企業内の人材育成活動を支援する。 (労働政策課)
中小企業人材育成緊 急支援事業	18,000	休業期間を活用して従業員の教育訓練に努める中小企業に対し、研修の企画や講師の派遣費用負担等の支援を実施する。 (労働政策課)
ふるさと企業人材確 保支援事業	3,897	県内企業の魅力を学生やその保護者等に発信する企業説明会「ふるさと企業魅力発見フェア」を開催する。 (労働政策課)
ふくい企業就職情報 発信事業	928	県内企業への就職を支援するため、企業の就職関連情報を学生に提供するサイトを運営する。 (労働政策課)
ふくいものづくり企 業魅力再発見事業 《新規事業》	1,582	県外大学で学ぶ1、2年生が、夏季休暇を利用して、優れた技術を有する県内のものづくり企業の魅力を体感することにより、3年生時のインターンシップ参加につなげていくシステムを構築し、Uターン就職を促進する。 (ふるさと営業課)
若年人材誘致強化事 業	2,545	大学等の就職担当者と県内企業との就職情報交換会を開催し、県内企業へのUターン就職を促進する。 (ふるさと営業課)
ふくい企業探訪開催 事業	6,843	学生のU・Iターン就職を支援するため、東京、大阪、名古屋の3会場で合同企業説明会「ふくい企業探訪」を開催する。 (ふるさと営業課)

IT 技術者等人材確保支援事業	965	県内大学等の情報系学生に対し、県内情報サービス企業が有する最新技術等を学ぶセミナーや情報サービス企業の経営者・技術者と学生との交流会等を開催する。 (商業・サービス業振興課)
情報化人材育成事業	10,085	I T活用を目指す中小企業やI T関連事業者を対象とした各種研修を実施する。 (商業・サービス業振興課)
伝統的工芸品人材確保支援事業	4,950	工芸や芸術等を専攻する学生の産地就業体験や、小学生から大人まで幅広く職人の技に接する機会をつくる産地ふれあい事業を実施する伝統的工芸品産地組合等を支援する。 (地域産業・技術振興課)
福井デザインアカデミー開催事業	5,723	商品全体のデザインマネジメントができる人材の育成を図るため、ふくい産業支援センターが行う人材育成研修やオープンセミナーの開催に対し支援する。 (地域産業・技術振興課)

(9) 中小企業者および中小企業者が供給する製品等に関する情報の提供 (単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要 (担当課・室)
福井の産業・技術「世界に発信」事業 《新規事業》	6,435	A P E Cエネルギー大臣会合開催に合わせ、繊維、眼鏡等の地場産業や伝統工芸品をアピールし、各産業のブランド力向上を図る。 (地域産業・技術振興課)
ふくい新技術展示商談会開催事業 (再掲)	7,598	県外大手ユーザー企業の工場や研究開発拠点において、県内企業の技術や製品をP Rする展示商談会を開催する。 また、『「実は福井」の技』を活用したP R展開として、展示商談会や県内ビジネスホテルにて冊子を配布し、県外の企業やビジネスマンに情報提供を行う。 (地域産業・技術振興課)
「実は福井」の技普及事業	3,066	『「実は福井」の技』を、県内の職業系高校および普通科高校理系クラスの2年生全員に配布する。また、小学生向けに「キッズバージョン」を作成して、小学5年生全員に配布し、本県の次代を担う若者・子どもたちに、県内企業の活躍やものづくり技術について理解を深める機会を提供する。 (地域産業・技術振興課)
福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト普及・啓発事業 (再掲)	5,828	エネルギー拠点化計画の一環として、次世代エネルギー産業を育成する「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」の意義と取組事例を紹介し、参加企業の裾野を広げていくとともに、県民にも分かりやすく周知し、本県における次世代エネルギー産業育成の機運醸成を図る。 (地域産業・技術振興課)
福井県ビジネス支援センター運営事業 (再掲)	196,951	首都圏における県内中小企業等のビジネス支援および本県の魅力ある情報発信等の拠点として、福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」を運営する。 (経営支援課)

福井のめがねショップ支援事業 (再掲)	16,359	(社)福井県眼鏡協会が平成20年度に東京・南青山に開設しためがねショップ「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベント(FUKUI産地ブランドコレクション、東京アイウェアコレクション等)およびショップの運営を支援し、眼鏡産地「福井」の認知度アップと産地企業の販売拡大を図る。 (地域産業・技術振興課)
観光産業基盤強化事業 (再掲)	3,103	3都市圏(大阪、名古屋、広島)で、県内の観光事業者が現地の旅行会社と商談を行うための観光商談会を開催する。 (観光振興課)
福井県の物産と観光展開催事業 (再掲)	57,033	東京、大阪、名古屋において、本県の物産と観光展示および県産品の販売を実施することにより、物産の紹介と販路開拓に資するとともに、観光福井のイメージアップと観光客を誘致する。 (観光振興課)
繊維自主企画海外商談会支援事業 (再掲)	7,500	海外において産地企業のグループが行う自主企画商談会の開催を支援し、現地アパレル企業に対し製品のアピールを行う。 (地域産業・技術振興課)
海外向けインターネット営業事業 《新規事業》 (再掲)	1,170	中国への販路開拓に意欲のある県内企業を支援するため、インターネットによる県産品の営業活動を実施する。 (国際・マーケット戦略課)
技術交流促進事業 (再掲)	10,000	約2万人が来場する北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援することで、出展企業に技術交流や販路開拓等のビジネスチャンスを提供するとともに、県内企業の技術を県内外に広くアピールする。 (地域産業・技術振興課)
ふくいドットコム運営管理事業	7,604	魅力ある観光情報を集約した観光情報ポータルサイト「ふくいドットコム」を運営・管理し、サイトコンテンツの一層の充実を図ることにより、本県への観光客の誘致拡大、物産の販路拡大を図る。 (観光振興課)

(10) 中小企業者における子育てに適した職場環境の整備促進

(単位：千円)

関係事業名	当初予算額	実施概要(担当課・室)
働く人と経営者による両立支援活動推進事業 《新規事業》	14,185	企業における両立支援の取組みが進むよう、従業員と経営者が協力して実践する両立支援の内容を「両立支援宣言」として宣言し、会社全体で実践する取組みを普及・推進する。 (子ども家庭課・労働政策課)
子育て女性再就職支援事業	3,051	子育て等により離職した後、再就職を希望する女性に対し、実務能力の向上を図る講座(経理実務、パソコン実務等)を開催する。 (労働政策課)